



東日本大震災・支援対策本部ニュース



—届けようワイズの心—

東日本区・東日本大震災ウェブサイト: <http://www.ys-east.or.jp/shinsai/index.html>

東京グリーンクラブでは、永年続けられている「神田川船の会」の一環で、近隣在住の被災者の方々を招待しての特別乗船会を行われ、大変喜ばれたとのこと。クラブの特徴を活かした支援活動であり、被災地に行かないでもできることでもあります。また、「歌声」（童謡・唱歌を一緒に歌う会）を被災地で出前開催されるクラブも幾つか見られます。他のクラブでも同様な工夫、取り組みが行われることに期待いたします。クラブの状況に合わせて、着実な支援活動を続けていきましょう。

1. 各部署での支援活動対応

11月5日（土）の松本でのあずさ部部会をもって全て終了した今年度の各部の部会ではそれぞれ大震災関連の講演会、報告会、チャリティーコンサート、募金等をプログラムに取り入れていただき感謝申し上げます。

部会での「支援対策本部報告」の折に使用したパワーポイント（PDF）はウェブサイトからダウンロードすることができます。どうぞご覧下さい。

2. 南三陸町・戸倉地区に支援活動物資贈呈

11月5日（土）、宮城県・南三陸町・戸倉地区



の復興ボランティアグループから仙台YMCA、在仙台ワイズメンズクラブ経由で要請のあった、チェーンソー、テント等合計約15万円相当の支援活動物資を東日本大震災支援募

金にて現地で購入し、贈呈式が行われました。また、同日、南三陸町神割崎キャンプ場に、在仙台3クラブ（「大震災支援3クラブ実行委員会」）から草刈機等が贈呈されました。

3. 復興支援帽子へのご協力に感謝

復興支援の帽子については多くのクラブに購入いただきありがとうございました。合計478個の収益227,050円が支援募金に加わりました。

4. 日比谷ライブ&マルシェ

11月12日（土）～14日（月）に日比谷公園で開催された「日比谷ライブ&マルシェ」にて宮古市・魚菜市场として盛岡YMCA・宮古ボランティアセンターが「三陸・海の親子丼」を販売しました。近隣のワイズもボランティアとして参加されました。



5. 各地のワイズメンの取り組み

<盛岡YMCA/もりおかクラブ>

宮古市観光協会、盛岡YMCA・宮古ボランティアセンターがタイアップして制作の「復興支援 T シャツ」をもりおかクラブが販売されています。どうぞご協力をお願いいたします。

<東京グリーンクラブ>

10月8日（土）に実施された恒例の「神田川船の会」の席上、募金活動（乗船記念写真の販売）

を行われ、また、10月29日（土）には東京在住の被災者30名を招待しての特別乗船会を実施されました。メンバーが会を務める地元商店会からの記念品も贈呈され、大変喜んでいただけたとのこと。



<東京白金高輪クラブ>

11月19日（土）、東京・世田谷の玉川聖学院谷口ホールにて約400名の聴衆を集め、東日本大震災被災者支援のビッグバンド・ジャズのチャリティーコンサート（出演：High Society Reunion Orchestra（早稲田大学ハイ・ソサエティ・オーケストラOB））を開催されました。会場には募金箱も置かれ、コンサートの収益と合わせて東日本区震災募金に寄贈されました。



<湘南・沖縄部（横浜クラブ）>

横浜クラブの金子さん（湘南・沖縄部部長）が10月27日（木）から31日（月）まで湘南・沖縄部の被災地支援活動の一貫として、盛岡YMCA・宮古ボランティアセンターでワークをされ、水に浸かった書籍の清掃、側溝の泥の掻き出し作業等を行われました。

<富士クラブ>

10月16日（日）に開催された富士市・福祉まつりにて震災募金および盛岡YMCA・宮古ボランティアセンターの協力のもと「イカ煎餅」の販売が行われました。12月18日（日）には新富士駅前にて3度目の街頭募金も予定されています。

6. 東京YMCA・文房具プロジェクト

東京YMCA 会員部では石巻の子供たちに文房具のセットを届けるプロジェクトを企画し、提供を呼びかけましたが、全国のワイズも協力し、約500セット分が集まり、11月18日（金）に現地に運ばれました。

東日本区・東日本大震災支援募金累計額
19,027,279円(11月23日現在)